

利用者アンケート調査 結果報告書

1. アンケート実施概要

1) 調査時期

令和7年10月下旬～11月中旬

2) 対象路線

大口町コミュニティバスの以下の路線を対象とした。

- ①基幹ルート <平日>平日朝便・毎日運行便・平日夕便
<休日>毎日運行便
- ②北部ルート <平日>平日朝便・毎日運行便・平日夕便
<休日>毎日運行便
- ③中部ルート <平日>平日朝便・毎日運行便・平日夕便
<休日>毎日運行便
- ④南部ルート <平日>平日朝便・毎日運行便・平日夕便
<休日>毎日運行便

3) 調査目的

対象路線のバス利用者ニーズを把握することを目的とした。

4) 調査方法

対象路線全便のバス車内に調査員が乗車し、利用者に調査票を配布した。

5) 路線別調査票配布数と回収率

路線名	配布数	回収数	回収率
基幹ルート	90	41	45.6%
北部ルート	101	64	63.4%
中部ルート	44	25	56.8%
南部ルート	67	52	77.6%
不明	—	7	—
計	302	189	62.6%

問 1-1 年齢 有効回答数：188 (無回答 0)

項目	件数	割合
①10 歳代以下	10	5.3 %
②20 歳代	18	9.6 %
③30 歳代	23	12.2 %
④40 歳代	23	12.2 %
⑤50 歳代	31	16.5 %
⑥60 歳～64 歳	16	8.5 %
⑦65 歳～69 歳	6	3.2 %
⑧70 歳～74 歳	11	5.9 %
⑨75 歳～79 歳	19	10.1 %
⑩80 歳以上	31	16.5 %

- ◆最多は「50代」と「80歳以上」(いずれも 16.5%)。
- ◆次に多いのは「30代・40代」(各 12.2%)。
- ◆「75歳以上」の回答が多い(合計 50人=26.6%)。
 - ・75～79歳：19人、80歳以上：31人。
 - 後期高齢者だけで全体の 1/4 以上。
- ◆「10歳代以下」「20歳代」はやや少なめ(合計 14.9%)。

問 1-2 職業 有効回答：187 (無回答 1)

項目	件数	割合
①会社員・公務員	63	33.7 %
②自営業	3	1.6 %
③パート・アルバイト	30	16.0 %
④大学生・専門学生	8	4.3 %
⑤高校生	3	1.6 %
⑥中学生	1	0.5 %
⑦小学生	1	0.5 %
⑧専業主婦(主夫)	23	12.3 %
⑨無職	51	27.3 %
⑩その他	4	2.1 %

- ◆最多は「会社員・公務員」(33.5%)。
- ◆次に多いのは「無職」(27.1%)。
- ◆「パート・アルバイト」「専業主婦(主夫)」も合わせて 28.2%。
- ◆学生(小学生～大学生)は合計 13人(6.9%)。

問 2 住まい 有効回答数：186 (無回答 2)

項目	件数	割合
①大口町に住んでいる	101	54.3 %
②大口町に住んでいない	85	45.7 %

- ◆半数強が町内在住 (54.3%)。
- ◆町外の回答も多く (45.7%)、通勤・通学・買い物などで大口町を訪れる人の移動ニーズが一定量あることがわかる。

問 2-1 町内在住 有効回答数：101

地区		件数	割合
北地域	下小口	18	17.8 %
	河北	10	9.9 %
	上小口	4	4.0 %
	仲沖	4	4.0 %
	中小口、二ツ屋	各 2	各 2.0 %
	外坪、萩島、城屋敷、新宮	各 1	各 1.0 %
中地域	余野	19	18.8 %
	垣田	5	5.0 %
	さつきヶ丘	4	4.0 %
	竹田	4	4.0 %
南地域	替地	9	8.9 %
	秋田	4	4.0 %
	伝右、奈良子、堀尾跡、大屋敷	各 2	各 2.0 %
	豊田、御供所、高橋	各 1	各 1.0 %

- ◆余野 (18.8%)、下小口 (17.8%) が群を抜いて多い。
→町内回答者の約 4 割がこの 2 地区。
- ◆河北・替地も 10%前後で比較的多い。
- ◆上小口・仲沖・竹田・秋田など、中央部～北部も 4 %前後で一定数。
→町内全域で利用者が広く分布している。
- ◆1～2 件の地区も多く、広い範囲から回答が得られている。
→特定地域に偏りすぎず、町内全域の意見が把握できている。

問 2-2 町外在住 有効回答数：85

市町村	件数	割合
名古屋市	26	30.6 %
江南市	16	18.8 %
扶桑町	12	14.1 %
一宮市	8	9.4 %
犬山市	5	5.9 %
小牧市	3	3.5 %
各務原市、可児市、北名古屋市	各 2	各 2.4 %
安城市、稲沢市、岩倉市、尾張旭市、刈谷市、清須市、豊山町、岐阜市、岐阜県(所在地不明)	各 1	各 1.2 %

- ◆名古屋市が突出（全体の 30.6%）。
→「町外利用者の 3 人に 1 人が名古屋市在住」という構造。
- ◆江南市（18.8%）、扶桑町（14.1%）が続く。
- ◆犬山市（5.9%）、一宮市（9.4%）、小牧市（3.5%）も一定数。

問 3-1 運転免許証の有無 有効回答数：186 （無回答 2）

項目	件数	割合
①持っている	98	52.7 %
②持っていない	64	34.4 %
③運転免許を返納済み	24	12.9 %

- ◆半数以上（52.7%）が免許保有者。現役で運転できる層が一定数存在。
- ◆「持っていない」「返納済み」合わせて約 47%。
→運転できない層が半数近くおり、コミュニティバス等の公共交通のニーズが高い。

問 3-2 自動車の有無 有効回答数：171 （無回答 17）

項目	件数	割合
①自分が自由に使える自動車がある	34	19.9 %
②家族と一緒に使っている自動車がある	55	32.2 %
③自動車はない	82	48.0 %

- ◆自動車が自由に使える人は 20%弱。
- ◆約半数（48%）は自動車なし。
- ◆自家用車の「共用」も 32%と高め。

問 4-2 乗車時間帯 有効回答数：183 （無回答 5）

時間帯	件数	割合
6 時台	8	4.4 %
7 時台	20	10.9 %
8 時台	28	15.3 %
9 時台	25	13.7 %
10 時台	19	10.4 %
11 時台	11	6.0 %
12 時台	22	12.0 %
13 時台	1	0.5 %
14 時台	11	6.0 %
15 時台	13	7.1 %
16 時台	5	2.7 %
17 時台	6	3.3 %
18 時台	1	0.5 %
19 時台	7	3.8 %
20 時台	6	3.3 %

◆朝 7～10 時がピーク帯。

・ 7～10 時で合計 92 人（50%超）→通勤・通学・通院の主要時間帯。

◆正午（12 時台）の利用も多い。

・ 12 時台が 12.0%と高め→高齢者の外出、買い物・通院が理由と推察。

◆14～15 時も一定数の利用。

・ 14 時：6.0%、15 時：7.1% →午後の買い物や通院帰り。

◆夜間（17 時以降）は全体的に少ない。

・ 17～20 時 合計 20 人（約 11%）。

→実際は仕事帰りの人が利用しているため、通勤等の往復利用者が朝の利用時間で調査に回答していて、夜の時間帯の数値が低くなっている可能性がある。

問 4-3 乗車バス停 有効回答数：183 (無回答 5)

バス停	件数	割合	件数の内訳
柏森駅	38	20.8 %	基 朝夕(8)、基 毎(11) 北 朝夕(6)、北 毎(11) 不明(2)
布袋駅	23	12.6 %	南 朝夕(17)、南 毎(6)
メガドンキ・ユニー前	8	4.4 %	基 朝夕(1)、基 毎(2)、 北 毎(5)
江南駅	7	3.8 %	中 朝夕(3)、中 毎(4)
大口町役場	7	3.8 %	基 朝夕(3)、基 毎(3)、 北 毎(1)
東海理化前	7	3.8 %	南 朝夕(3)、南 毎(4)
垣田集会所前	6	3.3 %	北 毎(6)
替地	5	2.7 %	南 朝夕(4)、南 毎(1)
西小学校東	5	2.7 %	基 朝夕(1)、基 毎(4)
健康文化センター	5	2.7 %	基 毎(3)、北 毎(2)
さくら総合病院前	3	1.6 %	基 毎(1)、中 毎(2)
希望の橋	3	1.6 %	基 毎(2)、不明(1)
河北学供前	3	1.6 %	北 朝夕(3)
県営住宅前、すずいクリニック前	3	1.6 %	北 毎(3)
二ツ屋	3	1.6 %	北 朝夕(1)、北 毎(2)
パロー前、竹田三丁目	3	1.6 %	中 毎(3)
宗雲	3	1.6 %	南 朝夕(2)、南 毎(1)
藤ノ木橋	3	1.6 %	南 毎(3)
河北二丁目、小口城址公園、仲沖集会場、余野四・五丁目	2	1.1 %	北 朝夕(2)
上小口学供、川端、丹羽高校南、徳林寺前	2	1.1 %	北 毎(2)
大屋敷新田集会場前	2	1.1 %	中 毎(2)
丹羽広域事務組合前	2	1.1 %	北 朝夕(1)、中 毎(1)
御供所、伝右二丁目、天王町	2	1.1 %	南 毎(2)
山田外科内科前、トヨタ東門前	1	0.5 %	基 毎(1)
オークマ前、上小口三丁目	1	0.5 %	北 朝夕(1)
下小口一丁目、今井医院、余野神社前	1	0.5 %	北 毎(1)
パロマ前、若宮八幡社前、大屋敷本郷	1	0.5 %	中 朝夕(1)
ヨシヅヤ前	1	0.5 %	中 毎(1)
長楽寺	1	0.5 %	南 朝夕(1)
秋田二丁目、北山町	1	0.5 %	南 毎(1)

- ◆ 駅利用が圧倒的に多い (合計 37%)。
 - ・ 柏森駅 (20.8%) + 布袋駅 (12.6%) + 江南駅 (3.8%) = 37.2%。
 - ・ 3人に1人が「鉄道駅へのアクセス」を目的にバスを利用している。
- ◆ 商業施設発、病院発の利用も一定数ある。
 - ・ メガドンキ・ユニー前 (4.4%)。
 - ・ パロー前、ヨシヅヤ前、さくら総合病院前、すずいクリニック前、山田外科内科前、今井医院前 を合わせると 10%以上。
- ◆ 町内の各住宅地からの利用は分散型。
 - ・ 主要住宅地 (替地・西小学校東・垣田集会所前など) はいずれも 2～3% 程度で広く分散。
- ◆ 企業関連 (東海理化・トヨタ東門前・パロマ前など) の利用もある。
 - ・ 東海理化前だけで 3.8%。

問 4-4 降車バス停 有効回答数：184 (無回答 4)

バス停	件数	割合	件数の内訳
柏森駅	41	22.3 %	基 朝夕(5)、基 毎(12) 北 朝夕(16)、北 毎(8)
メガドンキ・ユニー前	24	13.0 %	基 毎(5)、北 毎(9) 中 毎(4)、南 毎(5)、不明(1)
布袋駅	23	12.5 %	南 朝夕(11)、南 毎(12)
健康文化センター	15	8.2 %	基 毎(4)、北 毎(5) 中 毎(2)、南 毎(4)
大口町役場	12	6.5 %	基 朝夕(6)、北 朝夕(1) 北 毎(4)、不明(1)
さくら総合病院前	9	4.9 %	基 朝夕(1)、基 毎(5) 北 朝夕(1)、中 毎(2)
江南駅	9	4.9 %	中 朝夕(3)、中 毎(6)
東海理化前	9	4.9 %	南 朝夕(8)、南 毎(1)
バロー前	6	3.3 %	北 毎(5)、中 毎(1)
替地	3	1.6 %	南 朝夕(3)
すずいクリニック前	3	1.6 %	北 毎(2)、不明(1)
県営住宅前	2	1.1 %	北 毎(2)
宗雲	2	1.1 %	南 朝夕(2)
藤ノ木橋	2	1.1 %	南 朝夕(1)、南 毎(1)
トヨタ東門前	1	0.5 %	基 朝夕(1)
希望の橋、西小学校東	1	0.5 %	基 毎(1)
オークマ前、小口城址公園、上小口学供南、 上小口三丁目	1	0.5 %	北 朝夕(1)
ヤマザキマザック東、下小ロ一丁目、垣田集会所前、 上小口学供、徳林寺前、余野神社前	1	0.5 %	北 毎(1)
パロマ前、日本紙工・東海鑄造所前、外坪郷	1	0.5 %	中 朝夕(1)
ヨシヅヤ前、河北学供前、今市場・力長町、 仲沖集会場、二ツ屋	1	0.5 %	中 毎(1)
長楽寺、長桜・八佐、東海理化東	1	0.5 %	南 朝夕(1)

- ◆鉄道駅での降車が圧倒的に多い。
 - ・柏森駅：41件 (22.3%)、布袋駅：23件 (12.5%)、江南駅：9件 (4.9%)。
 - 合計 73件 (39.7%) が駅で降車。1/3 以上が駅利用のためのバス乗車。
- ◆商業施設へのアクセスも需要が大きい。
 - ・メガドンキ・ユニー前：24件 (13.0%)、バロー前：6件 (3.3%)、ヨシヅヤ：1件 (0.5%)
 - 買い物目的のニーズが安定して存在。
 - メガドンキ・ユニー前が駅以外で最も利用が多い。
- ◆公共施設・医療施設の利用も多い。
 - ・健康文化センター：15件 (8.2%)、さくら総合病院前：9件 (4.9%)。
- ◆東海理化前（企業系）も一定の利用。
 - ・東海理化前：9件 (4.9%) → 通勤需要が一定数存在。
- ◆町役場へのアクセスも多い。
 - ・大口町役場：12件 (6.5%)。

問5 利用目的 有効回答数：188 (無回答0)

項目	件数	回答
①通勤・通学	75	39.9 %
②買い物・飲食	37	19.7 %
③通院	12	6.4 %
④福祉施設・公共施設の利用	18	9.6 %
⑤趣味・娯楽	25	13.3 %
⑥仕事	4	2.1 %
⑦帰宅	11	5.9 %
⑧観光	2	1.1 %
⑨その他	4	2.1 %

※その他の内容：帰省、参拝、お見舞い等。

- ◆ 「通勤・通学」が最も大きく、全体の約4割。
 - ・ 39.9%と圧倒的に多い。駅への降車数が多い問4-4の傾向とも一致。
- ◆ 買い物・飲食（約2割）も大きな割合。19.7%と第2位。
 - ・ メガドンキ・ユニー前、バロー前での降車が多い結果と連動。
- ◆ 医療（通院）と公共施設利用も合計で16%。
- ◆ 趣味・娯楽が13.3%と比較的多い。
 - ・ 25件（13.3%）。買い物以外の“自由目的の移動”も支えている。

問 6 最終目的地 有効回答数：195

場所	件数	割合
職場	69	35.4 %
MEGA ドン・キホーテ UNY 大口店	26	13.3 %
名古屋	12	6.2 %
健康文化センター	9	4.6 %
さくら総合病院、バロー大口店、学校、自宅	8	4.1 %
江南厚生病院、オークマ温水プール	4	2.1 %
憩いの湯、丹羽消防署、マックスバリュ江南布袋店、サイゼリヤ、犬山市、岐阜県	2	1.0 %
大口町役場、大口町立図書館、中央公民館、郵便局、カネスエ大口店、グリーンファーム、ハートフル大口、みずの整形外科、老人保健施設さくら荘、スーパー、グループホーム、介護ホーム、友人宅 扶桑町総合福祉センター、ひじかた整形外科、柏森、江南市民文化会館、布袋病院、若宮八幡社、犬山病院、小牧シネマワールド、岩倉市、西春、金山、三重県、東京	1	0.5 %

- ◆最も多い目的地は職場（69件）で、通勤利用が中心となっている。
- ◆MEGA ドン・キホーテ UNY 大口店など、町内の大型商業施設への利用も多い。
- ◆名古屋など町外への移動も一定数あり、鉄道との乗り継ぎ利用が見られる。
- ◆病院や健康文化センターなど、医療・福祉目的の利用も確認できる。
- ◆目的地は多様で、日常生活全般を支える移動手段として利用されている。

問 7 乗り継ぎ 有効回答数：188 （無回答0）

項目	件数	割合
①乗車前に乗り継いだ	55	29.3 %
②乗車後に乗り継いだ	66	35.1 %
③乗り継がなかった	67	35.6 %

- ◆約7割が“どこかで乗り継ぎ”している。
 - ・「乗車前」「乗車後」を合わせると64.4%。
 - コミュニティバスは“単独利用より、乗り継ぎ前提の交通”。
- ◆「乗車後の乗り継ぎ」が最も多い（35.1%）。
 - ・電車に乗り換えるパターンが多い。鉄道アクセス需要が主軸。
- ◆乗り継がない利用も3割強（35.6%）と比較的多い。
 - ・買い物、通院、趣味・娯楽（問5と一致）が主と考えられる。
 - 町内の生活移動の“完結便”としても利用されている。

問 8 乗り継ぎ前後の交通手段 有効回答数：140

項目	件数	割合
①名鉄犬山線	115	82.1 %
②名鉄バス	6	4.3 %
③こまき巡回バス「こまくる」	1	0.7 %
④犬山市コミュニティバスわん丸君バス	3	2.1 %
⑤タクシー	2	1.4 %
⑥その他	13	9.3 %

※「その他」13件の多くがコミュニティバス→名鉄犬山線に続く2回目の乗り継ぎ（例：JR線、地下鉄、バス等）の記載であった。

- ◆名鉄犬山線が圧倒的に多く、全体の約8割を占める。
- ◆名鉄バス、犬山市コミュニティバス、こまき巡回バスへの乗り継ぎは合わせても約7%と少数。
- ◆タクシー利用はごく少ない（1.4%）。

問 9 コミュニティバス利用頻度 有効回答数：187 （無回答1）

項目	件数	割合
①ほぼ毎日利用する	52	27.8 %
②週に数日程度利用する	76	40.6 %
③月に数日程度利用する	42	22.5 %
④年に数日程度利用する	17	9.1 %

- ◆「週に数日」利用が最も多く、4割超。
- ◆「ほぼ毎日」も約28%あり、コアな日常利用者が3割近い。
- ◆「年に数日」レベルの利用者は1割未満。

問 10 往復利用 有効回答数：187 （無回答1）

項目	件数	割合
①行きのみ利用	60	32.1 %
②帰りのみ利用	22	11.8 %
③往復で利用	105	56.1 %

- ◆半数以上（56%）が「往復」で利用。
- ◆「行きだけ利用」が3割強。
- ◆「帰りだけ」は1割程度。

問 11 もう片方の移動手段 有効回答数：100

項目	件数	割合
①自動車（送迎）	27	27.0 %
②タクシー	22	22.0 %
③自転車	1	1.0 %
④徒歩	37	37.0 %
⑤その他	13	13.0 %

・「⑤その他」は会社のバスを利用する回答が多い。

- ◆徒歩が最も多く、4割弱（37%）。
- ◆自動車（送迎）とタクシーが合わせて約5割（49%）。
→自家用車、タクシー頼みの人が多い傾向。

問 11-2 往復利用しなかった理由 有効回答数：146

項目	件数	割合
①本数が少ないから	45	30.8 %
②利用したい時間と合わないから	66	45.2 %
③行きたい場所に行けないから	3	2.1 %
④遠回りになるから	1	0.7 %
⑤乗り継ぎが不便だから	4	2.7 %
⑥他の交通手段の方が便利だから	3	2.1 %
⑦車で送迎してもらえるから	14	9.6 %
⑧その他	10	6.8 %

・「⑧その他」の多くは、「会社へ送迎してもらおう」「健康のために歩く」旨の回答

- ◆「時間が合わない」（45%）が圧倒的に最大の理由。
- ◆「本数が少ない」（31%）も大きな不満点。
- ◆送迎に頼る層も一定数（約10%）。
- ◆「行きたい場所に行けない」「乗り継ぎが不便」などルート関連の問題は少数だが存在（約5%）。

問 12-1 公共交通で行きたい「病院」 有効回答数：134

病院名	件数	割合
<江南市>江南厚生病院	49	36.6 %
<大口町>さくら総合病院	25	18.7 %
<大口町>みどりクリニック	5	3.7 %
<大口町>やまだクリニック、今井医院	4	3.0 %
<大口町>大城皮フ科クリニック、藤本歯科医院、さのクリニック	3	2.2 %
<扶桑町>伊藤整形内科あいち人口関節クリニック <犬山市>犬山中央病院、犬山病院 <小牧市>小牧市民病院	2	1.5 %
<大口町>コスモス眼科、すずいクリニック、みずの整形外科 <扶桑町>つくし子どもクリニック、ひじかた整形外科、山田ファミリークリニック、扶桑町の耳鼻科 <江南市>若宮八幡社横診療所、浅野整形外科 <その他>一宮市総合病院、一宮市民病院、一宮西病院、岐阜県総合医療センター、名古屋市今池の眼科、名古屋市立大学病院、名古屋大学医学部附属病院	1	0.7 %

- ◆江南厚生病院が最多（36.6%）。
- ◆さくら総合病院も需要が高い（18.7%）。
- ◆町内の通院需要も多い。

問 12-2 公共交通で行きたい「駅」 有効回答数：99

駅名	件数	割合
柏森駅	28	28.3 %
江南駅	14	14.1 %
布袋駅	13	13.1 %
岩倉駅	7	7.1 %
小牧駅、名古屋駅	5	5.1 %
扶桑駅、楽田駅、名鉄犬山線の駅	3	3.0 %
犬山駅、一宮駅	2	2.0 %
稲沢駅、羽黒駅、栄駅、岐阜駅、犬山駅など近隣の主要駅、犬山口駅、石仏駅、味鋤駅（あじま、名古屋市）、木津用水駅	1	1.0 %

- ◆柏森駅が最多（28.3%）。
- ◆江南駅（14.1%）・布袋駅（13.1%）も高いニーズ。
・犬山線への乗り継ぎ需要が大きい。名鉄バスとの結節点の役割もある。

問 12-3 公共交通で行きたい「買い物先」 有効回答数：168

買い物先	件数	割合
MEGA ドン・キホーテ UNY 大口店	56	33.3 %
イオンモール扶桑	36	21.4 %
バロー大口店	19	11.3 %
ヨシヅヤ大口店	10	6.0 %
カネスエ大口店	9	5.4 %
アピタ江南西店	6	3.6 %
名古屋駅	6	3.6 %
名古屋市内	4	2.4 %
マックスバリュ扶桑店	3	1.8 %
平和堂江南店、平和堂扶桑店、mozo ワンダーシティ、岩倉駅前、近所のスーパー	2	1.2 %
マックスバリュ江南布袋店、イーアス春日井、カネスエ五郎丸店、ドラッグストアコスモス、西友江南店、西友味岡店、名鉄バレ百貨店、名鉄百貨店、綿半ホームエイド江南店	1	0.6 %

- ◆MEGA ドン・キホーテ UNY 大口店が 33.3%で最多。
- ◆イオンモール扶桑 (21.4%) も非常に強い需要。
- ◆町内スーパー (ヨシヅヤ、バロー、カネスエ) がまるとると計 38 件。
 - ・「日常の買い物」を公共交通で行いたい層が一定数存在。
- ◆高齢者や免許返納者の「生活圏買い物」を支える交通の必要性が強く示唆。
 - ・特に町内スーパーへのアクセス向上は重要。

問 12-4 公共交通で行きたい「その他」の行先 有効回答数：28

行先	件数	割合
オークマ温水プール	3	10.7 %
健康文化センター	3	10.7 %
大口図書館	3	10.7 %
大口町役場	3	10.7 %
名古屋市	2	7.1 %
<町内>オークマグラウンド、カーブス (ドンキ大口店内)、学供、中央公民館、 <町外>一宮いちい信金スタジアム、犬山フロイデ、犬山城、古知野神社、若宮八幡社、扶桑文化会館	1	3.6 %

- ◆町内公共施設 4 つが同率トップ (各 10.7%)。
 - ・オークマ温水プール、健康文化センター、大口図書館、大口町役場。

問 13 「デマンド交通」利用したいか 有効回答数：187 （無回答1）

項目	件数	割合
①利用したい	70	37.4 %
②利用したいとは思わない	44	23.5 %
③わからない	73	39.0 %

- ◆ 「わからない」が最多（39%）。
→デマンド交通そのものの仕組み・利用イメージが浸透していない可能性が高い。説明、広報次第で利用意向が増える余地がある。
- ◆ 「利用したい」は37%と比較的高い水準。
→ニーズは一定程度存在する。
- ◆ 「利用したくない」は24%程度。
- ◆ 全体として「説明不足による判断保留層」が多い。制度内容、使い方、料金、予約方法をわかりやすく伝えることで利用意向が変化する可能性がある。

問 14 デマンド交通の片道利用料金 有効回答数：172

項目	件数	割合
①300 円まで	89	51.7 %
②500 円まで	40	23.3 %
③700 円まで	3	1.7 %
④1,000 円まで	4	2.3 %
⑤その他	36	20.9 %

※「⑤その他」の内容

内容	件数
・ 200 円	14
・ 100 円	12
・ 乗車距離で値段を変える	5
・ 1 回 300 円、一日乗車 500 円	1
・ 3,000 円以上	1
・ 町民は 200 円	1
・ 年間 15,000 円のチケット	1
・ 片道 200 円、一日 300 円	1
・ 無料	1

- ◆ 「300 円まで」が過半数（51.7%）。
- ◆ 「500 円まで」も約 23%あり一定の受容。
- ◆ 「700 円以上」は極めて少ない（約 4%）。
- ◆ その他の意見は「100～200 円」の低価格が多数。
 - ・ 100 円：12 件、200 円：14 件。
 - 100～200 円を希望する声は 26 件（その他の 72%）。
- ◆ 特徴的意見も少数ながら存在。
 - ・ 距離制運賃（5 件）、年間定額制（1 件）、無料（1 件）。
 - 一部の利用者は、柔軟な料金体系や定期券的な仕組みを望む傾向も。

問 15 キャッシュレス決済導入 有効回答数：180

項目	件数	割合
①希望する	95	52.8 %
②希望しない	49	27.2 %
③どちらともいえない	36	20.0 %

- ◆半数以上（52.8%）が「導入を希望」。
 - ・過半数がキャッシュレス化を望んでおり、一定の需要の高さが明確。
- ◆「希望しない」が27.2%と比較的多い。
 - ・約3割がキャッシュレス化に慎重。
- ◆「どちらともいえない」が20%。
 - ・導入方法や使いやすさの説明次第で動く中間層。
- ◆72.8%が「反対ではない層」。キャッシュレス対応を進めても利用者の多くが受け入れる可能性が高い。

問 16 利用したい決済方法 有効回答数：169

項目	件数	割合
①スマホ決済 (LINE Pay、楽天ペイ など)	29	17.2 %
②交通系 IC カード (manaca、Suica など)	98	58.0 %
③クレジットカード・デビットカード (タッチ決済対応)	27	16.0 %
④電子マネー (nanaco、WAON、楽天 edy など)	15	8.9 %

- ◆圧倒的に多いのは「交通系 IC カード」(58%)。
 - ・鉄道系との連携メリットが大きい。高齢者にも浸透してきている。
- ◆スマホ決済・タッチ決済は同程度の支持（約17%・16%）。
- ◆電子マネー（nanaco・WAON 等）は利用意向が低め（8.9%）。
- ◆利便性の高い「多様な決済方法」導入を求める傾向。合計で約92%（スマホ＋IC＋クレカ＋電子マネー）が何らかのキャッシュレス方式を希望。

問 17 公共交通は、どんな目的で維持すべきか

項目	件数	割合(188人中)
①「通勤」のため	78	41.5 %
②学生の「通学」のため	46	24.5 %
③「買い物」に行くため	77	41.0 %
④「病院」に通うため	78	41.5 %
⑤鉄道の「駅」を利用するため	80	42.6 %
⑥役場など「公共施設」を利用するため	47	25.0 %
⑦「渋滞」を抑制するため	9	4.8 %
⑧「環境保全」のため	4	2.1 %
⑨「交通事故」を減少させるため	10	5.3 %
⑩「観光」のため	5	2.7 %
⑪「高齢者や障がいのある方」など、 移動が難しい人のため	102	54.3 %
⑫その他	5	2.7 %

◆最も多い目的は「⑪「高齢者や障がいのある方」など、移動が難しい人のため」(54.3%)。

◆駅利用・病院・通勤・買い物は4割超。

- ・⑤鉄道の「駅」を利用するため (42.6%)。
- ・④「病院」に通うため (41.5%)。
- ・①「通勤」のため (41.5%)。
- ・③「買い物」に行くため (41.0%)。

◆通学・公共施設利用は2～3割台。

- ・②学生の「通学」のため (24.5%)。
- ・⑥役場など「公共施設」を利用するため (25.0%)。

◆渋滞・環境・事故減少・観光は少数意見。

- ・⑦「渋滞」を抑制するため (4.8%)。
- ・⑧「環境保全」のため (2.1%)。
- ・⑨「交通事故」を減少させるため (5.3%)。
- ・⑩「観光」のため (2.7%)。

問 18 大町にどのような公共交通サービスを望みますか？

①	・継続して利用できることを望む。
	・バス継続を希望する。
	・今まで通り安心して利用できる交通サービス。
	・現在のバスを維持してほしい。現在と同価格で移動が出来る別の形態ならば問題は無い。
	・コミュニティバスを継続してもらえるとすごく助かる。
	・コミュニティバスは維持してほしい。採算を度外視しての長期運行は難しいので受益者負担にスライドするのかデマンド運行にすることも容認できると考える。
	・コミュニティバスを維持してほしい。
	・現状のコミュニティバスが良好。
	・コミュニティバスは絶対に無くさないで。もっと本数を増やしてほしい。本数が多くて便利になるほど利用者が増えると思う。
	・今のままで維持してほしい。
	・コミュニティバスに慣れてきたので、簡単に変更しないでほしい。
	・病院も福祉施設も利用できなくなり困る。コミュニティバスをなくさないでほしい。
	・バスがなくなると困る。
	・バスがなくなると外出することができない。
	・現在のコミュニティバスの続行をお願いする。
	・コミュニティバスが唯一の足なのでなくさないでほしい。
	・バスが一番良い。
	・コミュニティバスを維持してほしい。
	・コミュニティバスは予約なしで誰もが気軽に乗れるのがメリット。
	・電気バスを導入して燃料費の節約をして現在のコミュニティバスを維持してほしい。
	・コミュニティバスの維持
	・コミュニティバスがなくなると不便になる。今まで通り利用したい。
	・コミュニティバスが存続するようにお願いします。
	・今のコミュニティバスが良い。
	・バスがないと通勤手段がなくなり困る。乗り合いタクシーは通勤通学には使えない。
	・バスは継続してほしい。運転手を町の予算で確保して、バス停を維持することを望む。
	・現在の運賃・時間・路線の維持を希望。
	・自転車にも乗れなくなり、バスのありがたみを感じている。
	・自家用車は会社で認められていないので通勤時間帯にないのは非常に困る。
	・今後も通勤で使いたい。高齢者が多いので、安心してすぐに頼れるサービスを作ってほしい。
	・引き続き駅や病院などの公共施設へアクセスできるコミュニティバスは必要。
②	・南部ルート 20:24 東海理化発は乗車人数が多い。増車するか、もう一便増やしてほしい。
	・7:10 布袋駅発はバス停で6:50 から待っている利用者が多く、7:00 発に変更してほしい。
	・8:10 布袋駅発 利用者の半分以上が立っているため大きいバスにしてほしい。
	・朝便の増便。朝は立ちが多いので、マイクロ程度の座席がほしい。
	・通学・通勤の時間帯のバスを増やしてほしい。

	・朝はハイエースだと満員で乗れない人もいるから車両を大型化してほしい。
	・朝の時間帯は満員で乗れない人がいる。本数を増やすか定員の多い車両を用意してほしい。
	・通勤時間（帰路）のバスが少なくなり、学生になった子どもが使えない。
	・朝夕だけでもコミュニティバスの本数を増やして欲しい。
	・朝7、8、9時台は1時間に一本はほしい。
	・布袋駅→東海理化の混雑が酷い。通勤時に増便か車両を大型化して、混雑を解消してほしい。
	・運行本数の増加。混雑時間帯のバスに町幹部が乗車して把握し、適切な運行本数にするべき。
	・バスではなく少人数が乗れる車でも良いので通勤通学時間に多くあると良い。
	・満員で乗れない日がある。車両交換を早急をお願いしたい。駅からバス停まで早足で席取りになり危険。
	・柏森駅8:20発の便は車両が小さく満員で乗れない。大型の車両に変更してほしい。
③	・コミュニティバスの便数を増加してほしい。
	・コミュニティバスの本数が増えると嬉しい。
	・週末の夜もバスに乗りたい。
	・コミュニティバスの昼と夜の本数を増やしてほしい。
	・コミュニティバスの本数を増やしてほしい。
	・江南駅発を増便してほしい。昼が空白でタクシーを利用することがある。
	・本数が少なくで利用したいときに利用できない。バス停が近くにほしい。
	・車がないと本当に不便な町なので、路線と便数はあればあるほどありがたい。
	・バスの夜便が減少して不便になった。
	・本数を増やしてほしい。バス停ではなくタクシーみたいにどこからでも乗れると便利。
	・南部ルートについて、布袋駅からのバス本数が増えてほしい。コストの課題もあるので、例えば布袋駅と小牧原駅の間（国道155号沿い）を結ぶ自動運転バスを高頻度で運行するのも一案。東海理化は自動車関連企業なので、技術的な協力も期待できるのではないかな。
	・昼に仕事から帰るときにバスがないため、昼の時間の便を増やしてほしい。
	・20:40まで運行してほしい。土曜日は柏森駅からの利用者が多いので運行してほしい。
	・バスの本数を増やしてほしい。
	・バスの本数を毎時1本は増やしてほしい。
	・最寄り駅までのバスを毎時間ほしい。土日祝も運行してほしい。
	・藤ノ木橋に午前のバスがないため、10時頃の習い事に出かけられない。
	・コミュニティバスの本数を増やしてほしい。
	・バスの本数を増やしてほしい。
	・バスの回数が多くなること
	・コミュニティバスの本数をより多くしてほしい。
	・9時台のバスがあると病院に通いやすい。
	・9時台のバスがなくなったのが不便。月に1、2回とはいえ困る。
	・バス料金は上がってもいいので、本数が増えてほしい。
④	・北部ルートがさくら総合病院まで運行してほしい。
	・トヨタ東門前のバス停は残してほしい。

	・会社の送迎バスはフレックスや半休に対応していないので補完してほしい。
	・隣の市の公共交通機関に乗り継ぎしやすい時刻表を組んでほしい。
	・扶桑町まで行けるバスルートがあると有り難い。
	・大口町は鉄道駅がないため、住民が鉄道に適当な頻度でアクセスできるようにするべき。
⑤	・バスの運転手が車内で喫煙して煙が車内に残っていることがありやめてほしい。
	・運転手が行先を言わなくて迷惑。
	・時刻表通りに到着希望。
	・トラックが多いため渋滞が多く、時間通りの運行ができていない。
	・なるべく時間通りの運行をお願いしたい。
	・バスロケの運行状況が反映されず、バス停で長時間待つことがあるので改善してほしい。
	・運転手によって、停車バス停のアナウンスを流していない。
	・南部ルートの始発が冬季は大幅に遅れる傾向にあるため、10分早く運行してほしい。
	・バスロケの更新がされず遅延状況の確認がとれない時があるため徹底してほしい。
	・バス停を雨風がしのげるようにしてほしい。
	・健康文化センターで乗降の際、雨が降っているにも関わらず屋根の無いバス停で止められる。
	・交通事情によると思うが定刻には来てほしい。
⑥	・タクシー(3) 、半額タクシー 、安価なタクシー 、乗り合いタクシー 、 タクシーや町内での送迎用の車
	・タクシーも利用できないことがある。
	・タクシー割引券・タクシー券配布
	・高齢者(75歳か80歳以上)にタクシーチケット一定数配布。
	・85歳になる全住民にタクシー券を配布してほしい。
	・高齢者は全員タクシー券がもらえたら助かる。
	・各タクシー会社が一つの案内で呼び出せるシステム。
	・「Go-Taxi」「UberTaxi」「DDTaxi」などアプリの配車サービスがあると良い。
	・ICカードなどどんな決済方法も使えるタクシー。
	・名鉄バス(2)
	・デマンド交通(2)
	・「デマンド交通」が低価格で便利ならば利用したい。
	・無人バスに巡回バスを活用したセミオンデマンドバス(ワゴン車)
	・デマンド交通でいつでも利用できるシステム
	・デマンドは予約できないことがよくあると聞きます。
	・デマンドは無用。デマンドはタクシーと同じ、扶桑や岩倉を見れば明らか。
	・家の近くまで来てくれるのであればデマンド交通を利用したい。
	・柏森駅、大口町役場、ドンキ、健康文化センター、さくら総合病院に停車する予約制のバス。
	・定時定路線の交通サービスと予約制のサービスの併用であればなお良い。
	・シェア自転車サービス
	・貸自転車
	・無料自転車置き場の拡充

	・路面電車のような専用軌道の乗り物
	・路面電車。ヨーロッパでは復活してきている。
	・現在サポートカーを使っている。とても助かっているため、町内に広がると良い。
	・キャッシュレス決済で回数券も購入したい。
	・学生や会社員は交通系カードが使えると便利。
	・障害者は無料にしてほしい。犬山市や小牧市のバスは障害者無料。
	・みなさんが足に困らない交通サービス
	・予約無しで、当日に乗りたいと思った時に乗れるバスが良い。
	・定期的に利用するので、事前予約等が不要なものが良い。
	・ドンキおよび大口町役場等に直通のシャトルバス
	・毎日ではなく曜日指定でコミュニティバスの運行をする
	・高齢者の移動手段として、買い物・駅・病院・公共施設まで朝昼夕に電気自動車等での送迎。バス運転手が不要な乗り物。
	・江南厚生病院まで利用できるサービスがほしい。
	・駅などの公共機関と目的地を往来できる手段を充実させてほしい。
	・駅、病院、スーパーは高齢者でも一人で行けるようにしてほしい。
	・バスがなくなったら歩くか引っ越す。

◆総合すると、大口町の公共交通に対して利用者が望んでいることは大きく6つに分類できる。

①コミュニティバスの“存続”を強く希望（最も多い意見）。

- ・「なくなるないで」「今のままが良い」「変更しないでほしい」。
- ・他の交通手段（デマンド等）に替わることへの不安。
- ・免許返納後の唯一の足、高齢者の生活維持など。
→コミュニティバスは生活インフラとして定着しており、廃止への不安が大きい。

②朝夕の“混雑解消”と“本数増加”を求める声が多数。

- ・朝の通勤・通学時間に満員で乗れない。
- ・大型車両にしてほしい。
- ・朝7～9時台を毎時1本に。
- ・立ち乗りが多いので改善してほしい。
→朝のラッシュ需要に対して、供給不足が課題と認識されている。

③昼・夜間の“空白時間帯”の改善・増便。

- ・昼の便がなくて病院や習い事に行けない。
- ・夜便（20時台以降）を復活・増便してほしい。
- ・土日の運行も増やしてほしい。
→通勤以外の生活時間帯（昼・夜・週末）での“隙間”が課題。

④バス停・ルート・接続改善への要望

- ・布袋駅・江南駅など鉄道駅へのアクセス拡充。
- ・さくら総合病院行き（北部）。
- ・柏森駅からばかり多い、江南方面もほしい。
- ・会社のフレックスタイムに合わない。
- ・他市公共交通との乗り継ぎ改善。
→駅・病院・職場との接続が弱いという指摘が非常に多い。

⑤運行の“品質向上”への具体的な指摘。

- ・時刻表どおりに来てほしい。
- ・バスロケの情報が更新されない。
- ・車内喫煙などの苦情。
- ・アナウンスがない運転手がいる。
- ・バス停に雨よけを設置してほしい。
→「増やす」だけでなく、サービス品質そのものの改善要望が多い。

⑥バス以外の交通手段への期待。

- ・デマンド交通。
- ・タクシー券・高齢者向けタクシー補助。
- ・配車アプリ（UberTaxi等）の導入。
- ・シェア自転車・貸自転車。
- ・無人バス・自動運転。
- ・路面電車。
→代替交通への関心はあるが、中心はあくまで「バスを基軸に」。

大口町の公共交通をよりよくするために

アンケートへのご協力をお願いします

日頃より、大口町の公共交通にご理解とご利用をいただきありがとうございます。
現在、大口町では少子高齢化の進行、バス運転手の不足、公共交通を維持するための費用の増加などにより、交通を取り巻く状況が厳しくなっています。

このような中で大口町は、今後も地域の皆さまの「暮らしの足」を守るために、現行のコミュニティバスに限らず新しい交通の形も視野に入れて、見直しを進めています。

そこで今回、大口町の公共交通をどうしていくべきかを考える基礎資料とするために、利用者アンケートを実施することとしました。

このアンケートは、大口町の交通の未来を考えるうえでとても大切なものです。お忙しいところ恐縮ですが、趣旨をご理解のうえ、ぜひご協力をお願いいたします。

令和7年11月 大口町長 鈴木 雅博

【アンケートの記入についてのお願い】

◆アンケートの回答には、番号に○を付けるものと、・()内に具体的な内容をご記入いただくものがあります。指示に従ってご記入ください。

◆ご記入後は、同封の返信用封筒に入れていただき、切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。

◆右側の二次元コードを読み取ることで、スマートフォン等からでも簡単に回答できます。

WEB 回答ページ URL :

<https://ttzk.graffer.jp/town-oguchi/smart-apply/surveys-alias/oguchi-kotsu2025>

※インターネットを利用して回答される場合は調査票の返送は不要です。

回答期限：令和7年11月30日（日）



↑ web 回答ページ

【お問い合わせ先】

大口町町民安全課

住 所 〒480-0144 大口町下小口七丁目155番地

電 話 0587-95-1966

FAX 0587-95-5721

メール chominanzen@town.oguchi.lg.jp

1. あなたご自身について教えてください。

問1 年齢と現在のご職業を教えてください。(1つに○)

年齢	1. 10歳代以下	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
	5. 50歳代	6. 60～64歳	7. 65～69歳	
	8. 70～74歳	9. 75～79歳	10. 80歳以上	
職業	1. 会社員・公務員	2. 自営業	3. パート・アルバイト	
	4. 大学生・専門学校生	5. 高校生	6. 中学生	7. 小学生
	8. 専業主婦(主夫)	9. 無職	10. その他()	

問2 お住まいの地域を教えてください。

(町内の方は郵便番号の数字を、町外の方は居住地をご記入ください)

町内の方	〒480-01 ()	町外の方	()市・町・村
------	-------------	------	----------

問3 自動車運転免許証は持っていますか？また、自動車はありますか？(1つに○)

免許	1. 持っている	2. 持っていない	3. 運転免許を返納済み
自動車	1. 自分が自由に使える自動車がある	2. 家族と一緒に使っている自動車がある	3. 自動車はない

2. アンケートを受けとった当日のバスの利用についてお答えください。

問4 乗車した日時、利用した区間について教えてください。

日時	11月()日	午前・午後()時頃
区間	乗車(バス停)	降車(バス停)

問5 どのような目的で利用しましたか？(1つに○)

1. 通勤・通学	2. 買い物・飲食	3. 通院	4. 福祉施設・公共施設利用
5. 趣味・娯楽	6. 仕事	7. 帰宅	8. 観光
9. その他()			

問6 そのバスを利用した移動の最終目的地を教えてください。

1. 町内：施設名・地域名()
2. 町外：()

問7 乗車の前後で、他の公共交通(鉄道や他のバス等)の乗り継ぎはありましたか？(1つに○)

1. 乗車前に乗り継いだ	2. 乗車後に乗り継いだ	3. 乗り継がなかった
--------------	--------------	-------------

↓【問7で「1.乗車前に乗り継いだ」「2.乗車後に乗り継いだ」を選択した方のみ】

問8 乗り継ぎ前後の交通手段として利用したものは何ですか？（あてはまるもの全てに○）

1. 名鉄犬山線	2. 名鉄バス	3. こまき巡回バス「こまくる」
4. 犬山市コミュニティバスわん丸君バス	5. タクシー	
6. その他（ ）		

問9 大口町コミュニティバスをどのくらい利用していますか？（1つに○）

1. ほぼ毎日利用する	2. 週に数日程度利用する
3. 月に数日程度利用する	4. 年に数日程度利用する

問10 大口町コミュニティバスは「行き」「帰り」の往復で利用しましたか？（1つに○）

1. 行きのみ利用	2. 帰りのみ利用	3. 往復で利用
-----------	-----------	----------

↓【問10で「1. 行きのみ利用」「2. 帰りのみ利用」を選択した方のみ】

問11 大口町コミュニティバスのもう片方で使った移動手段は何ですか？（1つに○）
また、往復で利用しなかった理由を教えてください。（あてはまるもの全てに○）

手段	1. 自動車（送迎）	2. タクシー	3. 自転車	4. 徒歩
	5. その他（ ）			
理由	1. 本数が少ないから	2. 利用したい時間と合わないから		
	3. 行きたい場所に行けないから	4. 遠回りになるから		
	5. 乗り継ぎが不便だから	6. 他の交通手段の方が便利だから		
	7. 車で送迎してもらえるから	8. その他（ ）		

3. 大口町の公共交通のこれからについて

問12 公共交通で行きたい施設を教えてください。町内・町外は問いません。

・行きたい病院	→（ ）
・行きたい買い物先	→（ ）
・その他の行先	→（ ）

問13 「デマンド交通（予約制の乗り合い交通）」が利用できるようになった場合、あなたは利用したいと思いますか？（1つに○）

※「デマンド交通」は、事前に予約して利用する乗り合い型の交通サービスです。決まった時刻表やルートはなく、自宅近くまで迎えに来て、目的地まで運んでくれます。ただし、事前の予約が必要で、すぐに乗れない場合もあります。

1. 利用したい	2. 利用したいとは思わない	3. わからない
----------	----------------	----------

